

ようこそ、図書館へ！

Lib.

京都産業大学図書館報

Vol. 47, no. 1 / Apr. 3, 2020

Contents

〈特集〉ようこそ、図書館へ！

■ 図書館へ行こう！ FLOOR MAP

■ KSU-Catの使い方(蔵書検索)

〈連載〉

■ 今をキャッチ。(キーワード14)

「One World, One Health」染谷梓

■ ビブリアたいむず(第12回)

聖地巡礼「四豊半神話大系」

■ 情報の探し方(No.35)

図書館Webサイトの紹介

■ Information



KSU-Catの使い方 蔵書検索

KSU-Cat
QR code here! ▶



- ① 本学の本を探す際は「蔵書検索」のタブを選びます。
- ② キーワードから資料を探したい場合は「簡易検索」を利用し、探したい資料のタイトルや著者名などの情報がわかっている場合は「詳細検索」を選びます。
- ③ 「配置場所」は探している本が並べられている場所を指します。「運用」は別置されているコーナーを指します。
- ④ 「請求記号」は本の背ラベルの記号です。配置場所のどの棚に並べられているのか、数字とアルファベットの順番を辿ることで、探している本の場所を特定することができます。



請求記号の並び順は右の写真のように、く一つの棚ごとに上段の左から右へ、中段の左から右へ、下段の左から右へ進み、また次の棚の上段の左から右へを繰り返します。



③「配置場所・運用」、④の「請求記号」をそれぞれメモし、実際に本を探してみましよう!



館内のKSU-Catの端末は終了させないでください。⑤ ⑥

- ⑤ 本に貼られているバーコードの番号(資料ID)です。
- ⑥ 「状態」欄が空白の本は貸出ができません。「禁帯」は貸し出せない本を指します。館内でのご利用となります。
- ⑦ 貸出中の資料は「予約」欄の「予約」ボタンをクリックすると予約をすることが出来ます。マイライブラリーへのログイン画面に進みます。

知っておきたい!

配置場所について

「配置場所」が、「2階」、「3階」と表示されている資料は、ご自身で館内をお探しいただけます。「地下」と「自動書庫」は2階カウンターでスタッフが対応しますのでお声掛けください。

運用について

「運用」は別置されているコーナーの名前を表示しています。コーナーの場所がわからない場合は左面の簡易地図をご覧ください。※主な「運用」の種類は右記をご参照ください。

- B: 文庫
- D: 多読資料
- Q: 資格・就職
- K: 京都関係
- R: 参考図書
- H: 科目必読図書
- P: 教員文庫
- M: 賀茂文庫

マイライブラリーとは

- I KSU-Catの「マイライブラリー」メニューのいずれかを選択すると、ログイン画面に進みます。
- II POSTの「ID」と「パスワード」を入力するとログインすることが出来ます。

III マイライブラリーには様々な便利機能があります。「貸出一覧」では借りている本を確認することができます。

IV 「貸出更新」をクリックすると借りている本の延長手続きが行えます。ほかの人の予約がある場合や、返却期限日を過ぎると延長できません。



図書館利用ガイダンス

図書館の基本的な使い方をはじめ、レポート作成や就職活動などで、「何とか資料・情報を集めたい」と考えている学生の皆さんにとって大きな助けになります。図書館実施のガイダンスではそのテクニックを皆さんにお伝えします。積極的に参加してください。先生方からの演習・プロゼミナール履修学生対象ガイダンス申し込みもお待ちしております。

	名称	実施時期	実施内容	所要時間
基礎編 応用編	新入生対象利用ガイダンス	4月(予定)～ 6月(予定)	①利用案内、館内案内 ②蔵書検索KSU-Cat検索実習 など	学部ごとに 異なります
	演習・プロゼミナール 履修学生対象ガイダンス ※教員からの申込による	4月以降の 授業期間	①文献探索法説明、館内案内 ②蔵書検索KSU-Cat、むすびわざサーチ、データベース検索実習 ③図書館を活用しての課題解決型学修 ※内容は担当の先生と相談の上、決定します(オーダーメイド型)	90分
	就職支援ガイダンス	調整中	就職活動に役立つ情報収集法検索実習 ①企業情報データベースサービスeolの使い方 ②日経テレコン等の使い方 など	30分～60分

※新型コロナウイルス等の影響により、実施時期等が変更となる場合があります。

旬な話題を
解説!

今をキャッチ。

キーワード14 ▶ One World, One Health 解説: 染谷 梓

私たちの健康をまもるには、ヒト、動物、そして環境のいずれの健康も欠くことができない、というのが「One World, One Health」の概念で、耳にしたことがある人もいないのではないかと思います。ヒトと動物の両方に感染する病原微生物によって引き起こされる人獣共通感染症や、人や動物の医療、家畜の成長促進などのために、抗菌薬を過剰に使用してしまうことが原因で、抗菌薬が効かなくなる耐性菌が環境中に広がっていく問題などは、この観点から対策が取られています。さて、ここで私たちのからだについて考えてみると、私たちは、からだ中をたくさんの微生物に取り囲まれていることに気づきます。これらの微生物もまた、周りを取り囲むヒト、動物、環境から取り込まれ、私たちの健康に重要なたらきをもつ「ひとつの世界」を作っています。私たちは、これらの共生微生物なしに生きていくことはできません。これらの微生物の健康と、私たちの健康との関係について考えてみませんか？

(そめやあずさ 生命科学部教員)

もっと知りたいあなたに。おすすめの書籍紹介

『あなたの体は9割が細菌 微生物の生態系が崩れはじめた』

アランナ・コリン (河出書房新社, 2016)
[491.7||COL 3階]

私たちの細胞ひとつにつき、9個のべつの細胞がヒッチハイクしている……そのヒッチハイカーとは、私たちと共生している微生物です。これらの微生物がどのように私たちの健康とかかわっているのか、現代社会で「ふつう」でなく増加する数々の疾患を取り上げ、多数の研究データをもとにわかりやすく考察されています。



『世界は細菌にあふれ、 人は細菌によって生かされる』

エド・ヨン (柏書房, 2017)
[465||YON 3階]

細菌と聞くと、病気を引き起こす悪者にとらえがちですが、私たちのからだに存在する大部分の細菌は、何もしない、もしくは私たちに何らかの利益を与え、共存しています。微生物は、ヒトだけでなく、地球上のあらゆる生物と共生関係を築いていますが、そのスタイルは実にさまざまです。これらの多様な共生関係について詳細に述べられています。



『失われてゆく、 我々の内なる細菌』

マーティン・J・ブレイザー (みすず書房, 2015)
[491.7||BLA 3階]

抗生物質などの抗菌薬は、細菌感染症の治療に必要ですが、必要以上に抗菌薬を使用してしまうと、私たちと共生している細菌にどのような影響を及ぼすのでしょうか？ また、私たち自身の健康にも影響があるのでしょうか？ 著者自身の体験なども交えながら、抗菌薬の不適切な使用が「内なる細菌」にもたらす問題について、理解を深めてくれます。



ビブリアたいむず 第12回

図書館サポートチーム「ビブリア」からの情報発信コーナーです！

聖地巡礼『四畳半神話大系』 [913.6 || MOR 2階文庫]

こんにちは！ 図書館サポートチームビブリアです。2020年2月11日に行われた森見登美彦著『四畳半神話大系』の聖地巡礼についてお届けいたします！ 京都市を舞台に、大学3年生の「私」が1回生の時に選ぶサークルが違ったらという可能性を考える4部構成の一人称青春小説です。2010年には「ノイタミナ」にてアニメ化され、こちらも小説とは違うオリジナルストーリーも加わり、楽しめる内容となっています。

毎回、時計台前で「私」がサークル勧誘のピラをもらうところから物語は始まります。毎回異なるサークルに所属することで各々違う大学生活を歩み始める、いわば並行世界の出発地点といえる大事な場所です。手渡されるピラ1枚で毎回違う大学生活を歩むのなら、自分はどんなサークルに入りどんな大学生活を送っているのか、ふと気になってしまいますね。

「私」が住む古風な下宿の下鴨幽水荘のモデルとされる吉田寮。110号室に「私」の四畳半部屋があり、上の210号室には樋口先輩が住んでいます。実際の吉田寮も築100年を超え、歴史を感じる建物となっており、「私」の四畳半での生活がうかがえます。吉田寮では時々催しもされています。

賀茂川と高野川が合流し鴨川となる地点。「私」と樋口先輩が会おう下鴨神社の近くにあります。「自虐的代理戦争」が行われ、大量発生した蛾が飛んでくる場所でもあります。なお小津とここでロケット花火をしますが、打ち上げ花火・ロケット花火禁止場所のためマネしないように。

ほかにも映画サークルの活動場所である吉田神社や下鴨神社、糺の森を巡りました。こうして現実世界を基に描かれているおかげで、小説の中のキャラクターたちの軌跡を体験し同じ風景が見られるのはとても楽しいですね。まるで小説の「私」たちの世界と現実の私たちの世界が並行世界で交わることはなくとも同じ時を過ごしている気がしました。

ビブリアは定期的に聖地巡礼を行っていますので、また次の聖地巡礼報告も楽しみにしてください！



京大百周年時計台記念館



鴨川デルタ

ビブリア
新メンバー
募集中！

ビブリアは図書館で活動している学生団体です。具体的には、おすすめ本のPOP作成や本屋での選書ツアーなど、図書館に関する企画を立案しています。本好きにはたまらない！ 他の活動やサークルとの掛け持ちも大丈夫なので、興味のある人はぜひ一度見学に来てください。お待ちしております。公式FacebookやTwitterもあります。

活動日：毎週火・木曜日
時間：12：15～（昼休み中心）
連絡先：biblia.ksu@gmail.com
（氏名、連絡先を明記し、メールでご連絡ください）



情報の探し方 No.35 「図書館Webサイトの紹介」

図書館トップページ



図書館Webサイトには、
次のURLもしくはQRコードからアクセスできます。

■ URL: <https://www.kyoto-su.ac.jp/library/>

■ QRコード



図書館Webサイトにアクセスすると次のようになります。

1. ライブラリーカレンダー

図書館を使いたいときに図書館が開館しているのかどうかわかります。

ライブラリーカレンダー

■ = 8:30 ~ 20:00 ■ = 8:30 ~ 18:00 ■ = 8:30 ~ 21:00 ■ = 8:45 ~ 16:30
■ = 8:45 ~ 18:00 ■ = 10:30 ~ 18:00 ■ = 休館

2020年 2月						
S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

2020年 3月						
S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2. ライブラリーニュース

図書館からのイベント開催や臨時休館に関するお知らせがわかります。



4. KSU-Catとむすびわざサーチ

図書館の資料を利用したい場合、図書館に資料があるかどうか、資料がある
とすれば図書館のどこにあるのかを調べなければなりません。
KSU-Catは図書館資料の所蔵を調べるのに使用します。
また、むすびわざサーチは図書館で使用できる紙媒体資料以外に一部の電子
媒体資料も検索したいときに用います。



3. マイライブラリー

図書館から借りている本の返却期限を延長したい場合の貸出更新ができ
ます。但し、次に別の方が予約している場合や、返却期限日を過ぎてるとき
は、貸出更新できませんので注意してください。
また、本学図書館で所蔵していない資料を他の大学図書館からコピーや現
物を取り寄せるための相互利用サービスの申し込みもできます。但し、複写
料金や送料は有料となりますので、ご注意ください。



5. 図書館各種メニュー

利用案内

図書館の各施設の利用方法、サービスの受け方を知
りたい場合はここをご覧ください。

データベース

KSU-Catやむすびわざサーチ以外にも図書館にはた
くさんの検索ツールがあります。
日経新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞といった新聞
記事を閲覧するための検索ツールや、雑誌記事を検索・
閲覧するための検索ツール、法律情報や企業情報を取
集するための検索ツールなどがあります。
データベースは分野別に並んでいます。学内では、学内
ネットワークからはデータベース名をクリックしてア
クセスできます。学外からは、専用ソフトウェアをイン
ストールして、ソフトウェアを起動してから利用します。



Information

図書館主催イベント

① 図書館書評大賞

図書館書評大賞は、学部学生を応募資格者として、図書館に所蔵する資料を対象に、日本語で、「この本を読んでみたい!!」と感じる資料の魅力や評価のポイントを伝える書評をコンテスト形式で審査するイベントです。入賞者には表彰式で表彰状と副賞(図書カード等)が授与されます。1年次生から応募できますので、皆さんが他の人に是非読んでほしい資料について書評を執筆し、奮ってご応募ください。



書評大賞表彰式の様子

また、書評大賞の開催に伴い、浅田次郎氏、石田衣良氏、角田光代氏、羽田圭介氏、平野啓一郎氏等の作家をお招きして、読書の魅力や書評を執筆する楽しみ等を伝える書評大賞講演会を開催してきました。これまで講演会に参加された方々の多くからは有意義な時間を過ごすことができた、有名な作品の誕生秘話などを聴けて良かったという感想もいただいています。著名な作家の方々から直接お話を聴けるまたない機会ですので、次回開催もご期待ください。



書評大賞講演会の様子



文化学部「むすびわざブックマラソン」と共催したトークセッションイベントの様子

② Lib.トーク

対話を想定した学生参加型イベントです。学生のみなさんの興味の幅が広がったり、図書館資料活用のきっかけとなるよう多様なテーマで開催しています。

令和元年度は、第1弾としてカードゲームを用いて国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」を楽しく学ぶことを目的とした「ワークショップで知る、笑って学ぶ『SDGs(エスディーゼーズ)』」(講師:生命科学部 佐藤賢一教授)、第2弾として図書館所蔵の貴重書を用いて近世天皇の即位儀礼を学ぶことを目的とした「近世天皇の即位儀礼と本学図書館の貴重書」(講師:文化学部 若松正志教授)、第3弾として読書することやその意義を参加者と一緒に考えることを目的とした「読書をするということ」(講師:神戸女学院大学名誉教授 内田樹氏)を開催しました。それぞれのLib.トークに特色があり、参加者の方々からも好評を得ました。今年度も開催を予定していますので、ご期待ください。



Lib.トーク第1弾の様子

③ 図書館展示企画

図書館内では、図書館資料の魅力伝えるために、展示企画を随時行っています。直近の展示企画としては、科学の魅力を広く伝えることを目的とした「科学道100冊」の展示をしています。

各イベントなどの詳細は図書館Webサイト、POST、各種掲示などで確認してください。